

卒団記念
特集号

卒団記念交流大会

芝富士ジャイアンツ ブロック優勝！

第12回川口少年軟式野球卒団記念交流大会は2月3日、4日に戸塚榎戸公園グラウンドなどで開催された。6年生の最後の試合となったこの大会で芝富士Gは実力を存分に発揮し、危なげなくBブロック決勝に進出した。決勝戦では前川ジャガーズに7-0と快勝し、みごとブロック優勝を果たした。これで卒団を迎える芝富士Gの6年生が元気ハツラツのプレーで有終の美を飾った。



敢闘賞



敢闘賞

決勝で殊勲の2点タイムリーを放った綿引雅人選手(左)と今大会3試合で自责点0の好投をみせた杉浦広基主将(右)が敢闘賞に選ばれた



芝富士Gの切り込み隊長
廣瀬康浩選手



四番目! いや不動の四番!!
斎藤雅生選手



バントの名手
臼井勇也選手

◆1回戦(2月3日 新郷第2グラウンド)

川口レッドホークス	0	0	0	0	0	0	0
芝富士ジャイアンツ	9	2	1	1	X		13

(バッテリー) 杉浦、鹿保一 斎藤、杉浦
(二塁打) 伊沢

◆準決勝(2月4日 戸塚榎戸公園グラウンド)

芝富士ジャイアンツ	0	3	0	3	0	6
青木中央ツインズ	0	1	0	1	0	2

(バッテリー) 杉浦、鹿保一 斎藤、杉浦
(三塁打) 廣瀬
(二塁打) 杉浦

◆決勝(2月4日 戸塚榎戸公園グラウンド)

芝富士ジャイアンツ	0	0	2	0	0	0	5	7
前川ジャガーズ	0	0	0	0	0	0	0	0

(バッテリー) 杉浦一 斎藤
(二塁打) 伊沢



攻守のかなめ
伊沢 有希選手



今大会は残念ながらけで
欠場の江口 吉計選手

私もお忘れなく。



卒団する6年生の選手たち、
これからの健闘を祈る!



【その他の試合結果】

第8回川口市少年軟式野球卒業記念大会

◆1回戦(1月28日 元郷小学校グラウンド)

川口トニーズ	0	1	0	2	1	5	9
芝富士ジャイアンツ	0	0	0	1	0	0	1

(バッテリー) 廣瀬、杉浦一 杉浦、廣瀬
(二塁打) 杉浦3、伊沢

集まれ元気な小学生(1年生以上の男女!)
団員募集中!!

スポーツをとおして健全な心と体を育成します。
申込み先: 池田正隆(事務局)
TEL048-269-2281

卒団フェスティバル

平成18年度卒団フェスティバルは2月11日川口市東スポーツセンターで開催された。卒団する選手による作文の朗読や吹奏楽の演奏などのセレモニーに続き、支部対抗で障害物競走や綱引き、騎馬戦、支部対抗リレーなどの7種目の競技が行なわれ各チームの6年生同士で交流を深め合った。競技の結果は優勝が東支部、芝富士Gの所属する北支部は第2位だった。



芝富士G選手の活躍で綱引きは北支部チームの優勝



北支部チームの5人6脚



「だれか早く攻めろよ...」



「ぞうきんがけなら得意だよ」



平田監督より記念メダルを授かる芝富士Gの卒団生たち



全チームの卒団生を代表して芝富士Gの杉浦主将よりお礼の言葉が述べられた



冬合宿(大穴スキー場)

芝富士G恒例の冬合宿は1月20日、21日の2日間、群馬県の川口市水上少年自然の家と大穴スキー場で行なわれた。スキーやそりに雪あそび、雪上三角ベースボールなどで大盛り上がりの2日間でした。



芝富士ジャイアンツ『心の短歌』

卒団の最後の試合は風の子ら砂塵に包まれ今を去りゆく
 子らすくみ背を丸めればグラウンドの砂塵に見える風の足跡
 ゲレンデをゆうらりゆらり流れる別れの歌が雪にまぶしき
 鎮まれる林間の雪は窓に冴え写りし我の白き老いあり
 「お月さん」と窓を開けつつ母言えば朧にかすむ下弦三日月